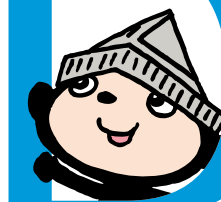


北海道新聞

MINDS



デジタル原稿制作の手引き

ver 3.0 < 2017年5月1日 全面改訂 >

◆更新履歴◆

- 2003年4月1日 1.0版……発行
- 2017年5月1日 3.0版……全面改訂

EPS編

目次

▼ 制作上の注意事項

制作アプリケーション.....	3
データフォーマット.....	3
データサイズ.....	3
保存オプション.....	3
サイズ.....	4



本ガイドはEPS形式でのデータ入稿に関する補足事項をまとめた手引きです。
データ入稿全般の制作ルールは、PDF編をご覧ください。

※ブラウザ内蔵のプラグインでは正常に表示・印刷ができない場合があります。ファイルダウンロード後、
Adobe Acrobat、Adobe Acrobat Readerで表示・印刷してください。

※一般社団法人日本広告業協会発行の“新聞広告デジタル制作・送稿ガイド ver2.0”に準拠しています。

制作上の注意事項

制作アプリケーション

Illustrator CS3、CS4、CS5(Mac OS X 10.4.x ~)

Photoshop CS3 ~ (Mac OS X 10.4.x ~)

※ EPS形式での入稿はIllustrator CS5までの対応となります。
CS6以降は原則PDF形式での入稿をお願いします。

データフォーマット

原稿データはIllustrator EPS形式で保存してください。

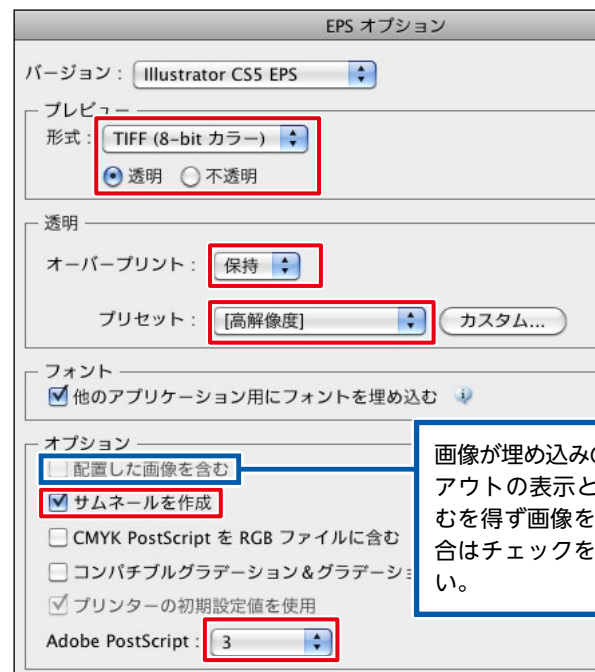
データサイズ

600MB以内で作成してください。

保存オプション

• Illustrator EPS保存時の注意

[ファイル]メニューから[別名保存]を選択し、図のように設定してください。



※ Illustrator EPSのバージョンは制作したバージョンで保存してください。
下位バージョンで保存しないでください。

サイズ

• 囲み罫

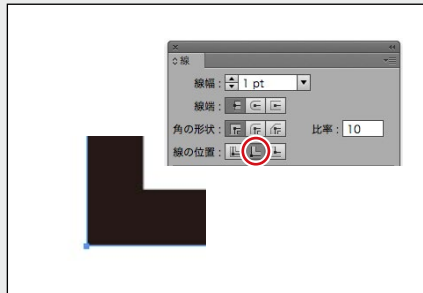
線の位置は「線を内側に揃える」に設定してください。

線の位置を「中央に揃える」に設定すると、規定サイズで作成しても線幅分が加わる為、サイズエラーが発生する原因になります。

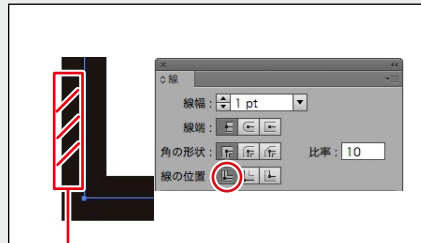
囲み罫と原稿サイズが一致するように作成します。



「線を内側に揃える」に設定し
規定サイズで作成



「線を中央に揃える」に設定し
規定サイズで作成



情報パレット上に示される外寸
より実際のデータは線幅分だけ
大きくなっています



囲み罫が不要な場合は、原稿サイズに
設定した透明なオブジェクトで囲ん
でください。

カラーパレットの塗りと線を「なし」
に設定します。

原稿サイズ=透明オブジェクトサイズ

塗りと線が「なし」の
透明オブジェクト



原稿

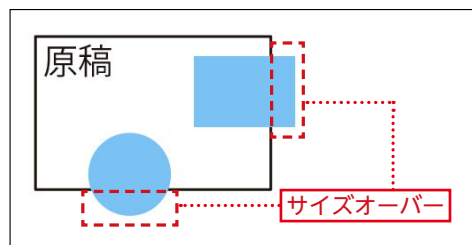
• サイズエラーについて

原稿外に出ている画像やオブジェクトはサイズエラーの原因になります。

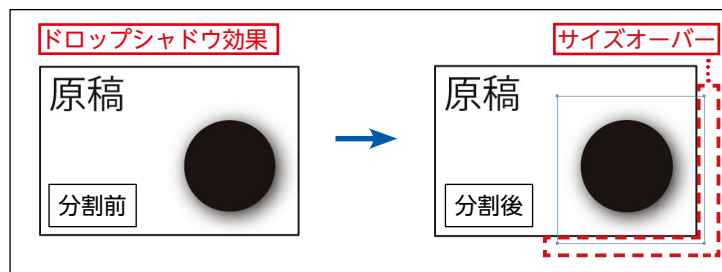
原稿内に収まるようサイズを調整するか、マスク処理をしてください。

また、マスク処理をする際は、マスクオブジェクトが原稿より外に出ないように作成し、効果の設定をしないでください。

× オブジェクト

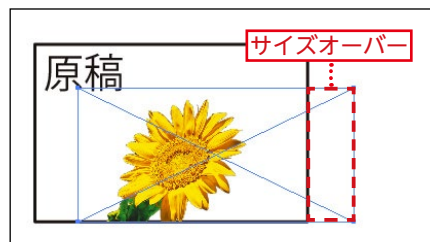


× ぼかし、透明効果



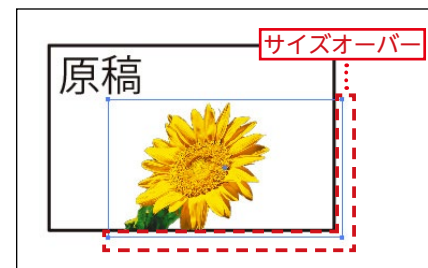
透明効果をかけた状態では原稿内に収まっているように見えますが、アピランス分割をするとラスター化され、原稿範囲の外側に出ている様子がわかります

× 画像



切り抜き(クリッピングパス)処理してある画像や、絵柄が原稿の内側にある画像でも、画像そのもののサイズが原稿から出ているとサイズエラーになります

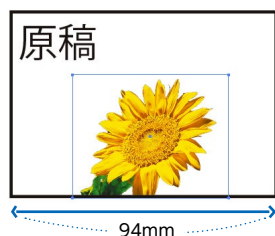
× マスクオブジェクト



画像やオブジェクトに対しマスク処理がされていても、マスクオブジェクトそのものが原稿から出ているとサイズエラーになります

• サイズ確認方法

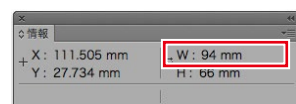
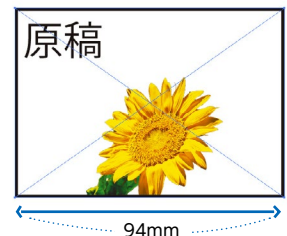
EPS保存した原稿データを、新規のドキュメントに配置します。原稿外にオブジェクトが出ていたり、孤立点等があれば配置された原稿の周りに余白ができます。



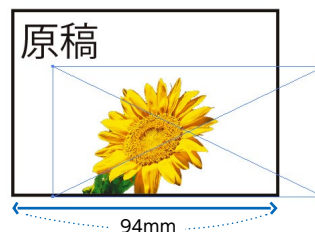
画像はマスク処理しており、原稿内に収まっている状態です。



新規のドキュメントに配置



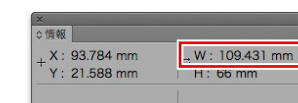
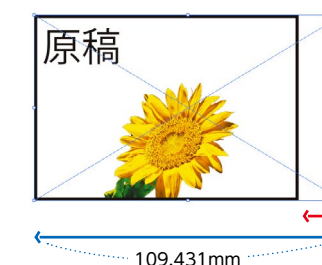
余白ができていません。正しい原稿サイズになっています。



配置画像の右側が原稿より外に出ています。



新規のドキュメントに配置



右側に余白ができます。余白分がサイズエラーとなります。

• 複数アートボード

複数のアートボードを設定した入稿データは、出力トラブルの原因になります。保存前に不要なアートボードを削除し、1つのアートボードのみにしてください。

【参考資料】

- ・「新聞広告デジタル制作・送稿ガイド」一般社団法人日本広告業協会
http://www.jaaa.ne.jp/activity/committee_result/committee_result05/
- ・「新聞広告データアーカイブ」一般社団法人日本新聞協会
<http://www.pressnet.or.jp/adarc/>
- ・「新聞広告のカラーユニバーサルデザイン」北海道新聞社広告局
<http://adv.hokkaido-np.co.jp/dl.html>

- 本ガイドに記載されているバージョン等の情報は 2017 年 3 月 28 日時点のものです。
- 本ガイドに記載されているリンク先のアドレスは、予告なく変更される場合があります。
- 本ガイドの仕様は、予告なく変更する場合があります。予めご了承ください。

●商標・登録商標

Apple、Macintosh、MacOS は、Apple 社の商標で米国ならびに他の国における商標または登録商標です。

Adobe Acrobat、Adobe Acrobat Reader、Adobe Illustrator、Adobe Photoshop、Adobe InDesign および Postscript は、Adobe System Incorporated（アドビ System 社）の米国ならびにほかの国における商標または登録商標です。

その他記載されているブランド名、製品名は、それぞれ各社の商標、登録商標、商品名です。

『MINDS デジタル原稿制作の手引き』は、
北海道新聞社広告局ホームページで
ダウンロードすることができます。

<http://adv.hokkaido-np.co.jp>

HOME ▶ デジタル原稿制作の手引き ▶ MINDS 入稿の手引き

■ 発行 ■

(株)北海道新聞社 広告局

TEL : 011-210-5927

E-mail:advertise@hokkaido-np.co.jp

■ 制作 ■

(株)道新プロセス

見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。
なるべく全ての色覚の方に情報を伝えられるよう CUD (カラーユニバーサルデザイン) に配慮しています。

